

SONY

α
ALPHA

渴望の、映像世界へ

その才能に、満ちた力を。



Cinema Line

FX2

35mmフルサイズ

※写真のレンズは別売りのFE 24-50mm F2.8 Gです

本カタログ掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません



Cinema Line FX2

ボディ ILME-FX2B 希望小売価格 416,900円(税込)
※写真のレンズは別売りのFE 24-50mm F2.8 Gです

35mm ^{*1} フルサイズ 動画:約2760万画素 静止画:約3300万画素	7K オーバー サンプリング	ISO 100- 51200 拡張102400 ^{*2}	S-Log3 HLG S-Cinetone
15+ストップ ^{*3} の ワイドラチュード	リアルタイム 認識AF	動画:627点 静止画:759点 位相差AF	EVF 約368万 ドット
BIG6 (ホーム画面)	16bit RAW HDMI出力 ^{*4}	長時間 ^{*5} 4K 60p 記録	光学式 5軸手ブレ補正 動画時ダイナミック アクティブモード ^{*6}

*1 使用するレンズや撮影モード、設定によって有効画素数が変化します *2 拡張時、動画撮影時:常用ISO100-51200(拡張ISO100-102400) *3 S-Log3時、ソニー内部測定 *4 対応する外部レコーダーが必要です。撮影範囲(画角)はAPS-C/Super 35mm相当になります *5 USB給電時、XAVC S-I(AII-I)、4K 60p 10bit 4:2:2、常温(25℃、記録開始時のカメラ表面温度)、自動電源オフ設定:高、冷却ファン:オート、記録時間は撮影状況などによって異なる場合があります。一度の動画撮影で可能な連続撮影時間は最大で13時間です。ソニー内部測定 *6 [ダイナミックアクティブ]では、[アクティブ]よりさらに画角が狭くなります。[ダイナミックアクティブ]に設定すると、超解像ズームが使用できなくなります。[ダイナミックアクティブ]、[アクティブ]は、120fpsのフレームレートでの撮影時は使用できません

Cinema Line

Cinema Lineが引き出すクリエイターの新たな創造力
FX2に受け継がれる3つの要素

- LOOK — クリエイターのビジョンと想いを具現化する表現力
- OPERABILITY — 撮影環境や条件に縛られない柔軟な操作性
- WORKFLOW — 撮影から編集まで一貫した映像の運用

フルサイズイメージセンサー

有効約2760万画素^{*1}の裏面照射型35mmフルサイズCMOSセンサーと最新の画像処理エンジンBIONZ XRを搭載。フルサイズ4K(QFHD 3840×2160)撮影時に画素加算のない全画素読み出しで7Kオーバーサンプリングを行い、Super 35mmモードでは4K 60p(59.94p) ^{*2}記録が可能です。

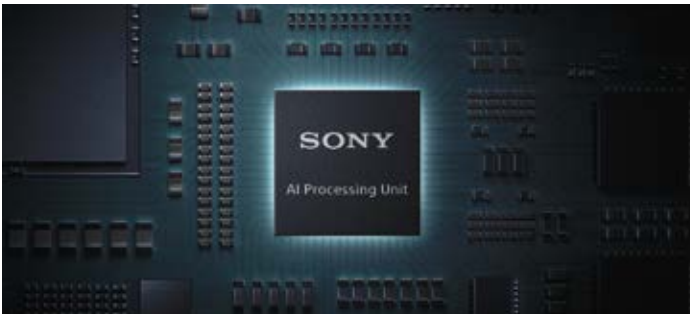
*1 動画撮影時、静止画撮影時は、有効約3300万画素 *2 4K 60p記録は、APS-C/Super 35mm記録モードのみになります



リアルタイム認識AF

AIプロセッシングユニットを搭載。ディープラーニングを含むAI処理で、人物の骨格や姿勢などの詳細に基づいた人物認識に加え、動物や昆虫、乗り物など、人物以外の被写体の高精度な認識にも対応しています^{*1}。FX3/FX30と比較して、人の瞳の認識性能が約30%^{*2}向上しました。

*1 カメラの設定で選択できる認識対象は、オート、人物、動物/鳥、動物、鳥、昆虫、車/列車、飛行機です。設定通りに被写体を認識できるわけではありません。[オート]ではカメラが自動で認識対象を決定しますが、状況によっては意図した被写体を認識できない場合があります。[認識対象]を意図した被写体に設定することで改善場合があります *2 ソニー内部測定



デュアル・ベースISOとLUTを活用したLog撮影

基準ISO感度をISO800とISO4000に切り換えられるデュアル・ベースISOに対応。撮影環境の明るさに合わせて基準ISO感度を使い分けることで、ノイズを抑えたクリアな映像撮影が可能です。デュアル・ベースISOを使用したS-Log3撮影として、Cinema Lineカメラで共通したワークフローを実現する「Cine EI」と、設定したExposure Index(EI)に連動してベースISOを自動的に切り換える「Cine EI Quick」の2つのモードから選択可能。さらに、ISO感度を調整して露出を設定する「Flexible ISO」モードも選択できます。



すべての動画モードで、好みのLUT(.cube)をモニター映像に反映できるので、ポストプロダクション後の仕上がりがリイメージを確認しながら撮影することができます。LUTはプリセットのs709や709(800%)に加えて、最大16個までカメラにインポート可能です。

4K 60p長時間収録*を実現する放熱構造

冷却ファンと放熱に配慮した構造を採用。液晶モニターを閉じた状態でも十分に空気を取り込める画期的な設計により、熱のこもりを防ぎ4K 60pでの撮影においても長時間収録を実現。冷却ファンの動作モードは、撮影条件に合わせて、オート/最小/記録時Offから選択できます。

* USB給電時、XAVC S-I(AII-I)、4K 60p 10bit 4:2:2、常温(25℃、記録開始時のカメラ表面温度)、自動電源オフ設定:高、冷却ファン:オート、記録時間は撮影状況などによって異なる場合があります。一度の動画撮影で可能な連続撮影時間は最大で13時間です。ソニー内部測定



タリーランプ

REC/STANDBYの状態が一目でわかるタリーランプを、カメラ前面(上面)と背面に配置。カメラのRECボタンも、背面ランプと連動して点灯します。加えて、モニター画面に赤枠を表示させて状態を一目で確認することができます。タリーランプは、全て点灯/前面のみ消灯/全て消灯から用途に合わせて選択できます。



チルト式電子ビューファインダー

約368万ドットの高精細OLEDを採用した電子ビューファインダーにより、屋外などの明るい場所でも撮影に集中できます。倍率は0.70倍^{*1}で、画角とアイポイントは動画撮影用に最適化されています。ファインダーは0度から上方向に90度まで回転させることができるので、あらゆる角度から見やすく、アイピースカップは必要に応じて取り外しが可能で、左右反転させることができます^{*2}。

*1 50mmレンズ、無限遠、-1m⁻¹時 *2 装着したマルチインターフェースシューアクセサリがチルト式電子ビューファインダーの動きを妨げる可能性があります



手持ち撮影を強力にサポートする ダイナミックアクティブモード^{*1}

カメラに内蔵した高精度な手ブレ補正ユニットとジャイロセンサー、最適化されたアルゴリズムによる電子式手ブレ補正機能と、光学式5軸ボディ内手ブレ補正を併用した手ブレ補正モード「ダイナミックアクティブモード」を搭載。従来の「アクティブモード」より手ブレ補正の効果を30%以上^{*2}向上しました。これにより、小走りをしながらの撮影でも安定した動画撮影が可能となり、よりスムーズな映像表現を実現します。

*1 [ダイナミックアクティブ]では、[アクティブ]よりさらに画角が狭くなります。[ダイナミックアクティブ]に設定すると、超解像ズームが使用できなくなります。[ダイナミックアクティブ]、[アクティブ]は、120fpsのフレームレートでの撮影時は使用できません *2 ソニー内部測定

Monitor & Control



Monitor&Controlは、スマートフォンまたはタブレット端末とカメラを接続することで、大画面での有線・無線映像モニタリングや、高精度な露出決定とフォーカス操作を実現する映像クリエイター向けのモバイルアプリケーションです。複数台のカメラによるマルチアングル撮影が1台の端末で操作できるので、これまで数人で行っていたさまざまなアングルの撮影を1人で実行できます。



Cinema Line

デジタルシネマ映像制作で培われたルック^{*}と多様なクリエイターの異なる要望に応える高い操作性と信頼性を兼ね備えた映像制作用カメラのシリーズ

* ルックとは、映像の色やトーン、シャープネスなどを含む映像表現のことです

詳しくはこちら



Color of CINEMA for All Creators
創造性に寄り添う、色の力をその手に――

ソニーのカラーサイエンスについて細かくスペシャルサイト、映像制作の最前線で活躍するプロクリエイターが作成したLUTファイル・サンプル動画を無料公開中

詳しくはこちら



α Academy

あなたの写真・映像表現をその先へ。プロから学べるカメラスクール
全国5カ所(札幌・銀座・名古屋・大阪・福岡天神)に加え、オンライン校にて開催。
オンライン校では、『時間』と『場所』を選ばず講座を受講いただけます。

msc.sony.jp/ichigan/a-academy/

詳しくはこちら





商品について詳しくは
sony.jp/pro-cam/products/ILME-FX2B/



主な仕様		
レンズマウント		Eマウント
撮像部	撮像素子	35mmフルサイズ Exmor R CMOSセンサー
	有効画素数*1	動画：約2760万画素、静止画：約3300万画素
	総画素数	約3410万画素
	NDフィルター	非搭載
	動画撮影時ISO感度	ISO100-51200相当(拡張：上限ISO102400)、AUTO (ISO100-12800相当、上限/下限設定可能)
撮像部	静止画撮影時ISO感度(推奨露光指数)	ISO100-51200(拡張：下限ISO50、上限ISO204800)、AUTO (ISO100-12800、上限/下限設定可能)
	シャッター速度範囲	動画撮影時：1/8000-1秒 静止画撮影時(メカシャッター)：1/4000-30秒、バルブ 静止画撮影時(電子シャッター)：1/8000-30秒
	ラチチュード	15+ストップ(S-Log3)
	ファイル記録方式	XAVC S-I DCI 4K/4K/HD、XAVC S 4K/HD、XAVC HS 4K
	圧縮形式	XAVC S：MPEG-4 AVC/H.264 XAVC S-I：MPEG-4 AVC/H.264 XAVC HS：MPEG-H HEVC/H.265
動画記録	音声記録方式*2	LPCM 2ch (48kHz 16bit)、LPCM 2ch (48kHz 24bit)、LPCM 4ch (48kHz 24bit)
	記録フォーマット	[XAVC S-I DCI 4K] 59.94p 約600Mbps、29.97p 約300Mbps、23.98p 約240Mbps、24.00p 約240Mbps [XAVC S-I 4K] 59.94p 約600Mbps、29.97p 約300Mbps、23.98p 約240Mbps [XAVC S-I HD] 59.94p 約222Mbps、29.97p 約111Mbps、23.98p 約89Mbps [XAVC S 4K] 59.94p 約200Mbps/約150Mbps、29.97p 約140Mbps/約100Mbps/約60Mbps、23.98p 約100Mbps/約60Mbps [XAVC S HD] 59.94p 約50Mbps/約25Mbps、29.97p 約50Mbps/約16Mbps、23.98p 約50Mbps、119.88p 約100Mbps/約60Mbps [XAVC HS 4K] 59.94p 約200Mbps/約150Mbps/約100Mbps/約75Mbps/約45Mbps、23.98p 約100Mbps/約50Mbps/約30Mbps
	RAW出力	4672×2628 (59.94p/29.97p/24.00p/23.98p)、16bit
	記録部	スロット SLOT1: SD (UHS-I/II対応) カード、CFexpress Type Aカード用マルチスロット、SLOT2: SD (UHS-I/II対応) カード用スロット
	記録部	スロット

*1 使用するレンズや撮影モード、設定によって有効画素数が変化します *2 マルチインターフェースシューで4ch出力および24bit対応可能なアクセサリを使用時 *3 撮影条件や使用するメモリーカードにより異なります

表現の幅を広げる豊富なレンズとアクセサリ

MASTER FE 24-70mm F2.8 GM II SEL2470GM2 オープン価格	MASTER FE 35mm F1.4 GM SEL35F14GM 希望小売価格 237,600円(税込)	G FE 24-50mm F2.8 G SEL2450G オープン価格	G FE PZ 16-35mm F4 G SELP1635G オープン価格	XLRハンドユニット XLR-H1 希望小売価格 82,500円(税込)	ショットガンマイクロホン ECM-M1 希望小売価格 45,100円(税込)	リチャージابلバッテリーパック NP-FZ100 希望小売価格 14,300円(税込)

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

【ご注意】	連続記録可能な時間は温度環境や動画撮影前の使用状況により変動します。カメラの電源を入れ、構図確認や静止画撮影を繰り返し使用していた場合には、カメラ内部の温度が上昇しますので、上記の動画撮影時間より短くなります ※温度により動画撮影が停止した場合、電源を切ったまま数分間放置し、カメラの温度が下がってから撮影を再開してください
-------	---

安全に関する注意	商品	安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書・安全のために」をよくお読みください
安全点検のお願い	このような症状はありませんか ●電源コードが傷んでいる ●変なにおいがしたり、煙が出たりする ●内部に水や異物が入った	使用を中止 バッテリーをはずすかコンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店またはテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください

安全に使用するための注意 ●裏布をはずしたり、内部の改造をしないでください ●バッテリーは、指定された充電器以外で充電しないでください ●バッテリーは、火の中に入れたり、ショートさせたりしないでください。また、火のそばや炎天下などで充電したり、放置したりしないでください ●濡れた手で充電器やバッテリーパックをさわらないでください 商品使用上の注意 ●あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使えません ●万一、カメラや記録メディアなどの不具合により撮影や再生がされなかった場合、画像などの記録内容の補償についてはご容赦ください ●モニターに表示画面は実際のものや絵、または写真と比較して色や形が異なることがあります カタログ上の注意 ●カタログ上のスペック数値は当社測定基準になります ●カタログ掲載の一部画像はイメージです ●カタログ上のフレームレート表記は120p:119.58fps、60p:59.94fps、30p:29.97fps、24p:23.98fpsになります ●カタログ掲載商品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください ●カタログと実際の商品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります ●材質は、商品の主材料を示します ●カタログ掲載商品のなかには地域により品薄・品切れになるものもありますので、販売店にお確かめのうえ、お選びください ●カタログに掲載の商品と他の関連機器などを接続する場合は、指定のコードを用い、各機器の取扱説明書をよく読み指示に従って接続してください 商品購入時の注意 ●購入の際は、必ず「保証書」の記載事項を確認のうえ、大切に保管してください ●当社は、カメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています 商標について ●SONYはソニーグループ株式会社の商標です ●α、αはソニーグループ株式会社の商標です ●G Master、Gマスター、Gはソニーグループ株式会社の商標です ●Exmor RおよびExmor Rはソニーグループ株式会社の商標です ●BIONZ XR、BIONZはソニーグループ株式会社の商標です ●Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です ●SD、SD、SD、およびSDは、SD-3C, LLCの商標です ●その他記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中にはTM、®マークは明記していません バックアップのすすめ ●万一、カメラや記録媒体の不具合により撮影できない場合や記録内容が破損・消滅し再生できない場合、画像や音声などの記録内容の補償はご容赦ください。大切な記録内容は定期的なバックアップをおすすめします

製品情報は「サクサク」「My Sony アプリ」で。

シンプル画面で「知りたい」が見つけやすい。製品購入後は「使いこなし情報」を手元にお届け。

ソニー ウェブサイト sony.jp/

表示を正しく
家電公取協会員

LINE、チャット、メール、電話など
さまざまな方法でお問い合わせできます
左記の二次元コードからアクセスできますので、
お気軽にご相談ください
sony.jp/support/inquiry/

カタログの内容について、詳しく知りたいかたは、近くのソニー商品販売店、または商品に関する問い合わせ窓口にお問い合わせください

お問い合わせ先

お買い求めは当店へ

2025.8
カタログ記載内容2025年7月現在

本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用